

# かごしま市 中小企業の ひろば

特集

## 外国人材の活用 ～何から始めればいいのか～



チャンさんが働く「SUMOMO BAKERY 紫原店」は店舗と工房が一体となったパン屋さん。菓子パンや総菜パンなど100種類以上のパンをお手頃価格で提供。

私達は外国人材の活用を進めています



### ○株式会社nic

株式会社nicは、SUMOMO BAKERYなどの飲食事業をはじめ、新電力コンサルタント、保育事業、海外事業を展開しています。

#### Q.外国人材を雇用しようと思った経緯を教えてください

飲食部門の海外展開を視野に入れ始めた頃、特定技能外国人支援事業を行う会社と知り合い、外国人材を採用することになりました。既に海外事業部では、永住権を取得した韓国人スタッフがセンテラス天文館の韓国人コスメショップで働いています。そのため、特定技能外国人の採用にもまったく抵抗がありませんでした。

#### Q.外国人材を受け入れて社内はどう変わりましたか

一生懸命に働く姿が、私たち日本人スタッフにとって良い刺激になっています。チャンさんは失敗を恐れず、「やってみよう」の精神でいろんなことにチャレンジします。店内には常時100種類以上のパンが並んでおり、名前を覚えるだけでも大変です。チャンさんは一つひとつのパンの売り上げを把握していて、作る数を調整したり、もっと売れるようにパンの形状を工夫したりとお店のことを考えて行動してくれます。

#### Q.外国人材の採用・定着にあたり、気をつけていることは

「日本人も外国人も同じ人間」という考えが根づいているため、日本人だから・外国人だからこの業務だけを担当するといった区別はしていません。ただ、気持ちよく働けるよう積極的にコミュニケーションをとるようにしています。女性が多く、和気あいあいとした職場なので仕事の相談だけでなく、プライベートの話もよくしているようです。

#### Q.今後の外国人採用のビジョンはありますか

4月以降に特定技能外国人を一人雇うことが決まっています。海外への事業展開を見越して、今後さらに外国人を雇っていきたくと考えています。後輩の生活サポートやメンタル面のケアもできるようになると、より良い職場になっていくと思います。

#### Q.外国人材の活用を検討している事業所へアドバイスをお願いします

家族や友だちがいない中、慣れない土地で働くのは想像以上に大変だと思います。鹿児島とベトナムでは気候が異なるので、寒暖差アレルギーなど体調面にも気を配る必要があります。日本で働く外国人の住まいと暮らしをサポートするという意識が大切です。



株式会社nic代表取締役 樋口 長一さん。「仕事をするにあたり、国も言語の壁も乗り越えるというのはかなり勇気のいること。チャンさんのひたむきさ、向上心の高さには目を見張るものがあり、新しい風を吹き込んでくれました」



メインのパン製造のほか、レジ対応や販売、接客もスムーズにこなす特定技能1号のチャンさん。仕事が早く、職場の頼れる存在だ。「この仕事が好き。結果がでたり、お客様やスタッフに喜んでもらえたりすると、もっと頑張ろうと思えます」